

春の風が心地よく、さわやかな気分になれる5月。しかし、体や心に疲れが出て、けがをしたり、体調を崩したりしやすい時期でもあります。規則正しい生活をして元気いっぱいにご過ごせるようにしましょう。

すり傷・切り傷

すり傷の対処法

- ・傷口に入った砂などの異物を、水で洗い流しましょう
- ・ガーゼに傷薬を厚めにのぼして貼り付け、毎日交換しましょう
(ガーゼがはがれにくい場合は、お湯や水で濡らすと、比較的簡単にはがせます。お風呂に入った時にはがすとよいでしょう)
- ・はがした後の傷は、痛くない程度に洗いましょう


切り傷の対処法

- ・水道水で傷口を洗いましょう
- ・ばんそうこうなどで傷口を固定します
(傷口が開かないように固定をすると、痛くなく、早く治すことができます)
- ・傷が深い、出血が止まらないなどの時は、すぐに受診しましょう

創傷被覆材(モイストヒーリング)の注意点

- 1、傷口を水道水で洗います。消毒や軟膏などの傷薬は使用しないでください。
- 2、けがをした2~3日は毎日、その後は2~3日に1回交換しましょう(交換する時は、傷口を必ず洗ってから、新しい物を貼ってください)。

** 傷の周りが赤くなる、痛みがひどくなる、異臭がする時は、早めに受診しましょう。*




忘れ物はないですか？

外遊びが増えるこの季節。元気に遊んだ後は、手洗い・うがい、汗をかいたら着替えをします。子どもたちが清潔な園生活を過ごせるように、ハンカチ、着替え、コップなどの忘れ物をしないよう、登園前の確認をお願いいたします。



爪はきれいかな？



子どもたちは様々な物に触れるため、爪(つめ)の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れが溜まると炎症を起こし、爪の病気になってしまうので、手洗いで落としきれない汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう。

✨👐🌈🌈🌈🌈👐✨

また、爪が長いとどこかにひっかけてしまったり、お友達を傷付けてしまうことにもなりかねません。おうちでは定期的に切ってくださいようお願いいたします。